

英語科学習指導案(略案)

授業者:加美田 祐也

日時:8月25日(火)

学級:2年 英語ベーシッククラス (2h…2-3、3h…2-2、4h…2-1)

本時の目標:「～が…にある」を英語で伝える表現について理解する。

時間	学習活動	指導上の留意事項(◇) 「努力を要する状況」と判断した生徒への指導 の手立て(◆)	評価規準 評価方法
0	Greeting Routine Questions Day, Date, Time, and Weather	◇あまり時間をかけず、手早くかつ正確に確認する。	
1	Introduction① Listening & Picture drawing 音声情報をもとに絵を完成させる。	◇パワーポイントを用いて、視覚的に支援を行う。	
本時の目標:「～が…にある」を英語で伝える表現について理解する。			
8	Introduction② There is/There are の導入 絵を描くときに聞いた音声から、「～が…にある」の文を復元させ、文の構造に気づかせる。	◇There is/There are に続く語句に注目させ、There is と There are の使い分けについて理解させる。	
16	Practice ① Pattern Practice 絵に描かれているものを英語で伝える練習をする。	◇スライドを使いながら、視覚的に支援を行う。	
25	Practice ② Picture describing カードに描かれている絵を英語で伝え合う。ペアを変えて数回行う。	◇There is/There are を用いて表現させ、ペアには聞いた情報をもとに絵を描かせる。 ◇場所を伝える表現が定着していない場合が考えられる。課題意識を持たせ、第2時の学習につなげる。	
35	Practice 3 Writing exercise Practice②で描き取った絵をもとに、その絵を伝える英文を書く練習をする。	◇モデル文を黒板に残し、生徒がいつでも参考にできるようにする。 ◇机間指導を行い、単語等で悩んでいる生徒に対し辞書使用を促したり、ヒントを与えたりする。 ◇早く書き終えた生徒はセルフチェックを行い、周囲を手助けするように指示をする。	

		◆There is と There are の混同が予想される。表現しようとしているものの個数に着目をさせ、言語表現を選択させる。	
45	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">Reflection</div> <u>振り返り</u> ・今日の授業で分かったこと ・まだ分からないことやできないこと ・次に向けて頑張りたいこと	◇振り返りの視点を提示し、より学びが深まるように支援する。	
生徒の振り返り例： ●「～がある」を伝えるには There is と There are を使えばいいことが分かった。場所を伝える表現が分からなかったので、英語で書けるようにしたい。 ●最初はどのように伝えたらいいか分からなかったけど、There is を使うと伝えることができた。でも There is と There are をどう使い分けるのかがまだ分からないので勉強したい。			
	今日の一問！ 「この教室には1つ時計がある」を英文1文で伝えるには？	◇評価問題。ここでの生徒の英文を分析し、生徒のつまずきを把握する。	

英語科学習指導案(略案)

授業者:加美田 祐也

日時:8月26日(水)

学級:2年 英語 ベーシッククラス (4h...2-2、5h...2-1、6h...2-3)

本時の目標:場所の情報を英語で正確に伝えることができる。

時間	学習活動	指導上の留意事項(◇) 「努力を要する状況」と判断した生徒への指導 の手立て(◆)	評価規準 評価方法
0	Greeting Routine Questions Day, Date, Time, and Weather	◇あまり時間をかけず、手早くかつ正確に確認する。	
1	Introduction① Listening & Picture drawing 音声情報をもとに絵を完成させる。	◇パワーポイントを用いて、視覚的に支援を行う。	
本時の目標: 場所の情報を英語で正確に伝えることができる。			
8	Introduction② 場所を表す前置詞の導入 in, on, along, over, under を中心に 場所を表す前置詞の意味・用法を理解する。	◇スライドを使いながら、視覚的に支援を行う。	
16	Practice ① Pattern Practice 神経衰弱を通して、語彙と意味を一致させていく。	◇机間指導を行い、適宜必要な支援を行う。	
30	Practice ② Picture describing カードに描かれている絵を英語で伝え合う。ペアを変えて数回行う。	◇There is/There are を用いて表現させ、ペアには聞いた情報をもとに絵を描かせる。 ◇より正確に場所の情報を伝えることができるように支援する。 ◇神経衰弱で用いた絵は黒板に貼っておき、生徒がいつでも参考にできるようにする。	
40	Practice 3 Writing exercise 初見の絵に描かれている情報をもとに英文で表現する。	◇モデル文を黒板に残し、生徒がいつでも参考にできるようにする。 ◇机間指導を行い、単語等で悩んでいる生徒に対し辞書使用を促したり、ヒントを与えたりする。 ◇早く書き終えた生徒はセルフチェックを行	

		い, 周囲を手助けするように指示をする。 ◆There is と There are の混同が予想される。表現しようとしているものの個数に着目をさせ、言語表現を選択させる。	
45	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">Reflection</div> <u>振り返り</u> ・今日の授業で分かったこと ・まだ分からないことやできないこと ・次に向けて頑張りたいこと	◇振り返りの視点を提示し、より学びが深まるように支援する。	
<p>生徒の振り返り例：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●場所を伝える表現がよくわかったので、絵を伝えるときにうまく英語で伝えることができた。忘れないようにしたい。 ●場所の情報を正確に伝えるためには、in や onなどを上手く使わないといけないことが分かった。There is/There areの表現を組み合わせることで伝えることができた。 			

英語科学習指導案(略案)

授業者:加美田 祐也

日時:8月27日(木)

学級:2年 英語 ベーシッククラス (2h…2-2、3h…2-3、4h…2-1)

本時の目標:「～が…にある」かどうかを英語でたずねたり答えたりすることができる。

時間	学習活動	指導上の留意事項(◇) 「努力を要する状況」と判断した生徒への指導 の手立て(◆)	評価規準 評価方法
0	Greeting Routine Questions Day, Date, Time, and Weather	◇あまり時間をかけず、手早くかつ正確に確認する。	
1	Review Practice Picture describing カードに描かれている絵を英語で伝え合う。	◇パワーポイントを用いて、視覚的に支援を行いながら手早く復習を行う。	
本時の目標:「～が…にある」かどうかを英語でたずねたり答えたりすることができる。			
8	Introduction② There is/There are の疑問文の導入 主語と be 動詞を入れ替えると疑問文になることを確認する。	◇肯定文と疑問文を分析させ、それぞれの文構造の違いに気づかせる。 ◆be 動詞が用いられる疑問文については既習事項であるため、今まで学習したことと結び付けさせながら理解できるように支援する。	
12	Practice ① Pattern Practice 絵に描かれているものがあるかどうかを英語でたずねる英文を作る	◇スライドを使いながら、視覚的に支援を行う。	
20	Practice ② Information gap activity 間違い探しの絵 A・B を別々に渡し、「～がありますか?」という英文で尋ねさせる。 間違い探しの絵を変えて数回練習を行う。	◇答え方が Yes. や No. だけになっている場合には、Yes, there is./No, there isn't. で答えるよう指導する。	
30	Practice 3 Writing exercise Practice②で扱った絵を用いて、「A には～があるが、B には～がない」という英	◇モデル文を黒板に残し、生徒がいつでも参考にできるようにする。 ◇机間指導を行い、単語等で悩んでいる生徒に対し辞書使用を促したり、ヒントを与えたりす	

	<p>文を書く練習をする。</p> <p>(例) There is a crab in Picture A, but there is not a crab in Picture B.</p>	<p>る。</p> <p>◇早く書き終えた生徒はセルフチェックを行い、周囲を手助けするように指示をする。</p> <p>◆There isとThere areの混同が予想される。表現しようとしているものの個数に着目をさせ、言語表現を選択させる。</p>	
45	<p>Reflection</p> <p><u>振り返り</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の授業で分かったこと ・まだ分からないことやできないこと ・次に向けて頑張りたいこと 	<p>◇振り返りの視点を提示し、より学びが深まるように支援する。</p>	
<p>生徒の振り返り例：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「～がある」かどうかをたずねるときにはIs thereやAre thereを使うことが分かった。また、答えるときにはYes, there is.かNo, there isn't.を使えばよい。 ●疑問文を作るときにはbe動詞と主語を入れかえて聞けばいいことが分かった。でも、「～がない」を伝える表現が自信がないので練習したい。 			
	<p>今日の一問!</p> <p>「あなたの部屋には机がありますか」を英文1文でたずねるには?</p>	<p>◇評価問題。ここでの生徒の英文を分析し、生徒のつまずきを把握する。</p>	